

おいしいワインを世界から
Mercian

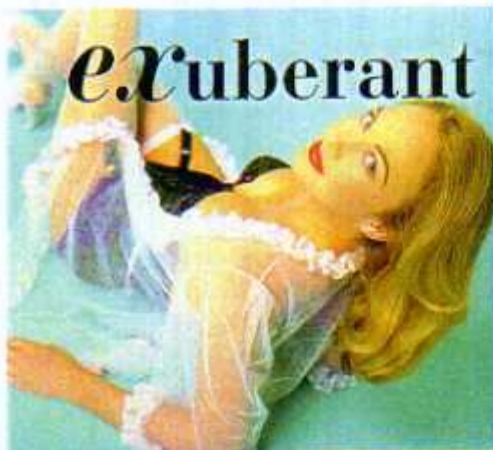
The extremely blue one

地中海の光きらめく、ロンデル・ブルーの世界へようこそ。



exciting

exuberant



exactitude



exotic

explosive



exhilarating



RONDEL *extreme*

柑橘系のアロマ、爽やかで洗練された味わい

ロンデル エクストリーム〈ブリュット〉

(白)辛口 750ml 1,380円

輸入発売元 メルシヤン株式会社

飲酒は20歳を過ぎてから。  <http://www.mercian.co.jp/>

雑誌コード19442-07

T1119442071307

©CUISINE KINGDOM PUBLISHING INC.
2001 Printed in Japan 印刷 製本=奥村印刷株式会社

①-8/16



料理王国 7月号(別冊)季刊ワイン王国 NO.11(夏号) 2001年7月20日発行 ●発行人 渡野隆紀 ●編集人 一栗田 勲 ●発行所 株式会社料理王国社 〒106-0046 東京都港区元麻布3-8-4 Tel.03-3405-1101 Fax.03-3405-4300 定価1,300円 本体1,238円

ミネルヴォワ'95 カピテル・ド・ソントイユ

古代からの伝統が息づく
名醸ワイン産地

ランドックで、ここだけは見なければという所はどこかと尋ねられたら、ミネルヴォワの村をあげらるだろう。白岩と渾水が混じり合うガリク地帯に、深く切り裂かれたような峡谷と急崖が続き、その渓谷のはさまのひとつの丘の上に古い城跡や古い村が残っている。まさに名産地である。

女神ミネルヴォワの名をとったこの地域は、ローマ人が葡萄を持ち込んだ地中海沿岸地帯の中でも、最も古いと見られるところのひとつとされている。キリスト教徒、カタリ派信徒、イスラム教徒、スペイン人達がそれぞれこの地へやって来た。そうした歴史の名残りが残っているところである。中世になって忍耐強い修道僧達が、この山間部の厳しい乾燥地帯を開拓して、今日に見事な

畑を残してくれたわけである。ちなみに、この銘柄のもとになったカピテルとは、黒石を内すい状または四角く斬んで造った石小屋で、羊飼いの避難兼畜小屋のことである。

「ミネルヴォワの中のミネルヴォワ」とも言える新AOCのミネルヴォワ・ラ・リウニエール地区は古村ミネルヴォワを中心とした六つの村のもの。そのうち、ローマの古参兵シリウスが土地を持っていたためその名がついたと言われるのがシラン村(Silhan)。この村のボヤードムルギユ(Bon-Daume)のドメーヌ御自慢のワインが、テヌマン・ド・サンティユ(Tenoumans de Santy) テヌマンは古い



美しいミネルヴォワの畑 写真・フランス政府観光局

オック語で、小地区名なしに区画畑の意味で、ブルゴニユの「クリマ」のような意味合いを持っている」という限定畑のものである。一般にミネルヴォワは石灰質台地で、ここに北

部は標度の高い石灰質土壌と石灰質土で占められている。しかし、この石小屋をシンボルとするテヌマンのあたりは、第三紀砂岩(パトーン階地帯)を基盤として珪素を多量に含んだ砂利が多い。そのため畑にひび割れが多く生じるそうだが、土温が暖かく、排水性が良い。昔うまでもなく日照は強く、夏は晴れ乾燥地帯だが、夜間は背後の山から谷合に流れる冷気と湿気でやわらげられている。こうしたところはサンソー種の栽培に向いている。

リウニエール地区の二〇軒ほどのドメーヌのうち、ここが出すこの銘柄ものは、そうした畑の立地条件を併せて醸えたサンソー100%のワインである。仕込み方法は伝統的で、上部に蓋のない発酵槽でからもされ、今でも足踏みによる果粒潰しをやっている。ドメーヌの資料によると仕込み期間は八週間という長さだそうである(実際にそんなに長くは漬できないか、どうかわかたわけではない)。

醸造元によれば「個性的で、柔らかくアリケイトな飲み、アルコールのまろやかさの中に澄けこんだ純粋な果実味の最上のエレガンスと香麗美を持つワイン。シルーブルやジュリナスを連想させる」と述べている。シルーブルのようなクリュボジョレーを引き合いに出すのはあまり良い酔えとは思わないが、現在一般に補助用にして使われないサンソーのワインとは珍らしい。

試飲したかぎりでは、色はかなり濃いガーネット色。香りはミネルヴォワの特色とされるカシス、スミレ、シナモン、ヴァニラ、古いレザー、フルーツのコンフィなどのニュアンスがよく出ているとは思われない。むしろ香りは色に比べて控え目だが、よく嗅ぎこんでいくと、適度の深みと複雑さがある。初口はひじょうに暖かく、かすかに甘味すら感じさせる。中味は果実味にあふれ、全体にマイルドで入なつたところがある点で、ミネルヴォワらしさが出る。全体に仕上がりはなめらかで、後味もしっかりしている。逸品とは言えなくとも、面白いワインである。



ミネルヴォワ'95

カピテル・ド・ソントイユ / 伊藤忠商事

¥2,600

Minervois'95 Capitelle de Centelles